

インストールガイド

PoE+対応ギガビット24/48ポート スマートスイッチ (10G SFPポート×4) GS728TXPv3/GS752TXPv3





同梱物

- スイッチ本体
- ・ 電源コード
- ゴム足
- ラック取り付け用のラックマウントキット
- インストールガイド

メモ:設置方法の詳細については、ハードウェアインストールガイド (https://jp.netgear.com/support/からダウンロード可能)を参照してください。



|手順1:スイッチの接続|

ネットワークの構成例



- 1. デバイスをスイッチのポート (モデルに応じて1~24または1~48) に接続します。 1Gbpsの通信速度で接続するには、カテゴリー5e (Cat 5e) 以上のLANケーブルを使用し てください。
- 2. スイッチのポートを、ネットワークに接続します。 10G対応のSFPポートを使用するには、NETGEARのSFPまたはSFP+モジュール製品をご 使用ください。

GS728TXPv3は、ポート25と27のみで10G銅線モジュールをサポートします。 GS752TXPv3は、ポート49と51のみで10G銅線モジュールをサポートします。

- 注意: 上側のSFP+ポートに10G銅線モジュールを挿入する場合は、その下側のSFP+ポ ートにはモジュールを挿入しないでください。上側の2つのSFP+ポートに10G銅線モジ ュールを挿入する場合は、下側の2つのSFP+ポートにはモジュールを挿入しないでく ださい。
- 3. スイッチの電源を入れ、2分間待ちます。

ネットワークにDHCPサーバーが存在する場合は、スイッチに新しいIPアドレスが自動 的に割り当てられます。

存在しない場合は、192.168.0.239/24のIPアドレスが割り当てられます。

本スイッチは、屋内専用です。屋外にあるデバイスに接続する場合は、屋外デバイスを 適切に接地し、サージ保護を行う必要があります。また、スイッチと各屋外デバイスの 間の配線にイーサネットサージ保護装置を取り付ける必要があります。上記を行わない 場合、スイッチが損傷するおそれがあります。

警告: 本スイッチを屋外のケーブルやデバイスに接続する前に、安全および保証 に関する情報を次のURLでご確認ください: https://kb.netgear.com/ja/000057103

してください。

メモ: 詳細については、ユーザーマニュアルの手順を参照し てください。マニュアルは、NETGEARダウンロードセンター (https://www.jp.netgear.com/support/download/) からダウンロードでき ます。NETGEARダウンロードセンターのQRコードは右側に記載されてい ます。NETGEAR Insightを使用してスイッチを管理する方法の詳細について は、kb.netgear.com/000044336 を参照してください。

A. NETGEAR Discovery Toolを使用してスイッチを検出し、 Web管理者ページでスイッチを管理する

スを検出する

NETGEAR Discovery Tool (NDT) を使用すると、スイッチと同じネットワークに接続されている MacまたはWindowsベースのPCから、ネットワーク内にあるスイッチのIPアドレスを検出できま す。このツールは、https://www.netgear.com/jp/support/product/netgear-discovery-tool/か らダウンロードできます。

2024年8月

手順2:PoEステータスの確認

- スイッチは、PoE+ (IEEE 802.3at) で各RJ-45ポートに最大30 Wを供給できます。すべてのアクティ ブなPoE+ポートの合計最大PoE給電容量は、GS728TXPv3で190W、GS752TXPv3で380Wです。
- PoE Max LEDはスイッチ全体のPoEステータスを表示します。
- **消灯**: 十分な状態です。給電能力が7 Wを上回っています。
- **黄色点灯**: 給電可能な電力が7W未満です。
- **黄色点滅**: 過去 (2分以内) に給電可能な電力が7W未満になりました。
- システムLED、ポートLED、設置方法の詳細については、ハードウェアインストールガイド (https://www.jp.netgear.com/support/download から型番を入力してダウンロード可能) を参照

手順3: スイッチのIPアドレスの検出 およびスイッチの管理

次の表に記載されているいずれかの方法で、スイッチにアクセスおよび管理できます。

NETGEAR Discovery Toolおよびスタンドアロンのローカル管理: 参照: A. NETGEAR Discovery Toolを使用してスイッチを検出し、Web管理者ページでスイッチを管理する

NETGEAR InsightクラウドポータルまたはNETGEAR Insightアプリのリモート管理:

参照: B. NETGEAR Insightを使用してスイッチを検出および管理する



NETGEAR Discovery Toolを使用して、ネットワーク内のスイッチIPアドレ

スイッチのWeb管理者ページを使用してスイッチを管理する

スイッチはプラグ&プレイでそのまま使用することもできますが、Web管理者ページにログ インすれば、様々な機能をご利用いただけます。

- 1. スイッチと同一ネットワークに接続済みのPCやタブレットから、Webブラウザーを起 動します。有線接続またはWiFi接続を使用できます。
- 2. Webブラウザーのアドレス欄に、NETGEAR Discovery Toolを使用して、 ネットワーク内のスイッチIPアドレスを検出するで確認したスイッチIPアドレスを入力し ます。

スイッチがインターネットに接続されている場合は、登録して保証を有効化するための ページが表示されます。ただし、NETGEAR Insightアプリですでにスイッチを登録して いる場合は、Web管理者ページのログインページが表示されるので、手順4に進んでく ださい。

- 3. まだNETGEAR Insightアプリでスイッチを登録していない場合は、次のいずれかのボタ ンをクリックします。
 - デバイスの登録: このボタンは、スイッチがインターネットに接続されている場合 に表示されます。スイッチを登録して保証を有効化できます。スイッチを登録す る多くのメリットについては、www.netgear.com/jp/why-register/を参照してく ださい。
 - 登録キーを入力: 登録キーを取得している場合 (MyNETGEAR.com サイトでスイッチ を登録した場合など)、キーを入力してWeb管理者ページにログインできます。
 - 登録をスキップして管理者ページにアクセス: 登録は必須ではありませんが、登録 を強くお勧めします。購入後30日以内にスイッチを登録しないと、保証資格に影 響する場合があります。
- 4. 入力画面が表示されたら、デフォルトのデバイス管理者パスワード (password) を入力 し、[ログイン] ボタンをクリックします。
- 5. [デフォルトのパスワードの変更]ページが表示されたら、新しいデバイス管理者パスワ ードを入力、確認し、[送信] ボタンをクリックして、新しいパスワードを使用して再度 ログインします。

システム情報ページが表示されます。スイッチにログイン後は、スイッチをセットア ップできるようになります。Web管理者ページからのスイッチの設定の詳細について は、ユーザーマニュアル (https://www.jp.netgear.com/support/download/から型番を 入力してダウンロード可能)を参照してください。

B. NETGEAR Insightを使用してスイッチを検出および管理 する

NETGEAR Insight PremiumおよびInsight Proの契約ユーザーの場合、NETGEAR Insightクラ ウドポータルとNETGEAR Insightアプリをスイッチで利用できます。スイッチを検出および 管理するには、次のいずれかの方法を使用します。

メモ: InsightクラウドポータルまたはInsightアプリを使用してスイッチを管理する場合も、 引き続きWeb管理者ページを使用してスイッチを管理することもできます。つまり、これ らの管理方法は相互に排他的なものではなく、互いを補完するものです。Insightへの変更 はWeb管理者ページに同期され、逆にWeb管理者ページへの変更はInsightに同期されま す。Insightはスイッチでデフォルトで有効になっています。

Insightクラウドポータルを使用してスイッチを検出および管理する

クラウドベースの管理プラットフォームInsightのポータルからスイッチを検出し、管理す ることができます。

- 1. PCまたはタブレットで、insight.netgear.comにアクセスします。
- 2. NETGEARアカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、[NETGEARサインイン] をクリックします。
- 3. Insight Proユーザーの場合は、スイッチを追加する組織を選択します。
- 4. スイッチを追加する新しいネットワークロケーションを追加するか、既存のネットワー クロケーションを選択します。ネットワークロケーションに設定したデバイス管理者パ スワードによって、ネットワークロケーションに追加したすべてのデバイスの既存の管 理者パスワードが置き換えられます。
- 5. + (デバイスの追加) ボタンをクリックします。

メモ: Insight Proユーザーは、デバイスを1台ずつ追加するか、CSVファイルでデバイス リストをアップロードして、複数のデバイスを追加することもできます。

- 6. [新しいデバイスの追加] ポップアップページで、スイッチのシリアル番号とMACアドレ スを入力し、「進む」をクリックします。
- 7. 必要に応じてスイッチのデバイス名を変更し、「次へ」をクリックします。 セットアップが進行中であることを確認するページが表示されます。

メモ:スイッチがオンラインであるにもかかわらず検出されない場合、スイッチが配置 されている場所にあるファイアウォールによって、Insightクラウドとの通信が妨げられ ている可能性があります。この場合は、ファイアウォールへのアウトバウンドアクセス 用にポートとDNSエントリを追加します。詳細については、kb.netgear.com/000062467 を参照してください。

スイッチは、最新のファームウェアおよびロケーション設定に自動的に更新されます。 これには最大10分かかる場合があり、その間にスイッチが再起動します。スイッチは Insightの管理対象デバイスとなり、Insightのクラウドベースの管理プラットフォーム に接続されます。

NETGEAR Insightアプリを使用してスイッチを検出および管理する Insightアプリを使用して、iOSまたはAndroidモバイルデバイスからスイッチを検出、管理 し、プクラウドベースの管理プラットフォームInsightに接続できます。

- 1. モバイルデバイスから各ストアにアクセスし、「NETGEAR Insight」と検索して最新バ ージョンのアプリをダウンロードします。
- 2. NETGEAR Insightアプリを起動します。
- 3. NETGEARアカウントをお持ちでない場合は、「NETGEARアカウントの作成]をタップ し、画面に表示される指示に従います。
- 4. NETGEARアカウントのログイン情報を入力し、[サインイン] をタップします。
 - スイッチおよびモバイルデバイスが同じネットワークに接続されている。スイッチ とそのIPアドレスがデバイスリストに表示されます。以下の操作を実行します。
 - a. スイッチを選択するか、**[未登録]**をタップします。
 - b. 次の画面で[デバイスの追加]をタップし、手順5に進みます。

スイッチがデバイスリストに表示されない場合は、右上隅の[+]をタッ プし、[ネットワークをスキャン]をタップします。それでもスイッチが 表示されない場合は、NDTを使用してスイッチを検出します。詳細は、 「NETGEAR Discovery Toolを使用して、ネットワーク内のスイッチIPアドレスを 検出する」を参照してください。

- **スイッチとモバイルデバイスが同じネットワークに接続されていない場合**。スイッチ とそのIPアドレスはデバイスリストに表示されません。以下の操作を実行します。
 - a. 右上隅の[+]をタップします。
 - b. モバイルデバイスのカメラでバーコードまたはORコードをスキャンするか、 シリアル番号を入力して、手順5に進みます。
- 画面の指示に従って、スイッチの登録を完了します。

メモ: InsightとWeb管理者ページの両方を使用してスイッチを管理する場合、Insightネッ トワークロケーションにスイッチを追加すると、Insightネットワークロケーションのパズワード が、Web管理者ページのスイッチ管理者パスワードに置き換わります。Web管理者ページにアク セスするには、Insightネットワークロケーションのパスワードを入力する必要があります。

PoEに関する注意事項

スイッチによって供給されるPoEおよびPoE+の給電の優先順位は、ポート番号の小さい順(ポ ート1からポート24の順)です。合計給電能力は、GS728TXPv3は190W、GS752TXPv3は 380 Wです。

次の表は、オーバーライドが適用されていない標準の電力範囲を示しており、最大ケーブル 長は100メートルで計算されています。スイッチからPDデバイスに十分な電力が配給されな い場合は、短いLANケーブルの使用をご検討ください。

クラス	互換性のあるPoE規格	クラスの説明	スイッチで供給され る最大電力	受電デバイス (PD) の電力範囲
0	PoE	デフォルト (フル)	15.4 W	0.44 W~12.95 W
1	PoE	超低消費電力	4.0 W	0.44 W~3.84 W
2	PoE	低消費電力	7.0 W	3.84 W~6.49 W
3	PoE	中消費電力	15.4 W	6.49 W~12.95 W
4	PoE+	高消費電力	30.0 W	12.95 W~25.5 W

PoEの障害原因

PoEが関係する短線

PDのPoE要求電力 過している。最大 接続では30 Wです

ポートのPoE電流が

ポートのPoE電圧

PoEのトラブルシューティング

PoEに関するよくあるトラブルの解決方法を以下で説明します。

 PoE Max LEDが黄色に点灯している場合は、1台以上のPoEデバイスの接続を外してPoE の容量オーバーを防いでください。

・ 各受電デバイス (PD) がスイッチに接続されると、対応するスイッチ上のPoE LEDが緑 色に点灯します。PoE LEDが黄色に点灯している場合は、PoEに障害が発生しており、 次の表に記載したいずれかの原因によりPoEが停止しています。

	解決策	
絡がポートで発生している。	不具合の原因は接続されているPDの可 能性が高いです。PDの状態を確認しま す。PDの接続を外し、再接続すること で、PDを再起動します。または短いケー ブルに変えてみます。	
が、スイッチの許容最大レベルを超 レベルは、PoE接続で15.4 W、PoE+ 「。		
がPDの種別限度値を超過している。		
がスイッチの許容範囲外である。	スイッチを再起動して、不具合が解消す るかどうか確認してください。PDの状態 を確認します。PDの接続を外し、再接続 することで、PDを再起動します。または 短いケーブルに変えてみます。	

サポートとコミュニティ

不明点がある場合や最新版のダウンロードについては、jp.netgear.com/supportにアクセス してください。

また、NETGEARコミュニティ (https://community.netgear.com/jp) で役立つアドバイスを提 供しています。

法規制とコンプライアンス

EU適合宣言書などの法規制遵守情報については、 https://www.netgear.com/jp/about/regulatory/を参照してください。

本製品をお使いになる前に、必ず規制遵守情報をご参照ください。

本製品は屋外ではご使用になれません。PoEによる給電は屋内での接続のみを想定してい ます。

6GHz対応製品に関する注意事項:屋内のみでご使用ください。石油プラットフォーム、 自動車、列車、船舶、航空機での6GHz対応製品の操作は禁止されています。ただし、 10,000フィート上空を飛行中の大型航空機ではこの製品の操作が許可されています。 5.925~7.125 GHz帯の送信機は、無人航空機システムの制御や通信のために運用することは 禁止されています。



© NETGEAR, Inc., NETGEAR, およびNETGEARのロゴはNETGEARの商 標です。その他の商標またはロゴは参照目的のためにのみ使用されて います。

ネットギアジャパン合同会社